

科目名称 (Course Title)				担当教員(Instructor)	
経営情報論				神谷 達夫	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2 単位	3 年次	講義	無	不可
授業の概要 (Course Description)					
<p>この講義は、急速に発展する情報通信技術を経営に生かすために必要な知識を学ぶことを目的としている。</p> <p>この講義では、まず、情報技術を経営に生かすための基礎的な情報技術について学ぶ。その後、情報システムの設計・開発・管理について学ぶ。</p>					
授業の到達目標 (Course Objectives)					
<p>(1) 経営のために必要な最低限の情報通信技術を説明することができる。</p> <p>(2) 経営情報システムの構築に必要な要件定義を作成するための基礎知識が理解できる。</p>					
授業計画 (Course Schedule)					
第 1 回	ガイダンス 経営情報システム論講義の概要				
第 2 回	コンピュータの基礎知識		コンピュータの種類		
第 3 回	コンピュータの基礎知識		情報とデータの取り扱い		
第 4 回	コンピュータハードウェア		中央処理装置 (CPU)		
第 5 回	CPUの種類と特徴				
第 6 回	入出力装置の種類				
第 7 回	ソフトウェア				
第 8 回	コンピュータと情報システム				
第 9 回	データベースシステム				
第 10 回	システムの設計と開発				
第 11 回	システム設計の手法				
第 12 回	ヒューマンインターフェース				
第 13 回	内部設計				
第 14 回	システムの運用と管理				
第 15 回	まとめ				
授業時間外学習 (Supplementary Activities)					
<p>本講義の教科書は、経営情報論について網羅的に記述されているため、この本を読むだけでは完全に内容を理解することができないと思われる。したがって、教科書の内容で分からないことがあれば、授業時間以外に自発的に調べる必要がある。</p>					

成績評価の方法と基準(Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
期末試験 (80%) 課題の提出 (20%)	秀：講義で扱った経営情報システムの知識とその応用方法を論理的に説明でき、その知識を応用できる 優：講義で扱った経営情報システムの知識とその応用方法を論理的に説明できる 良：おおよその説明はできており、かつ、簡単な計算等はできる 可：簡単な計算等はできる
テキスト (Textbook)	【書名】 コンピュータと情報システム 【著者】 草薙信照 【出版社】 サイエンス社 【出版年】 2015
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	講義中に参考文献を紹介する
備考 (Other Information)	
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	電子メールによる。 kamitani-tatsuo@fukuchiyama.ac.jp